

2026年

**中小企業診断士
第2次試験合格対策講座**

講座案内

- ライブ (Zoom・教室講座 水・土・日)
- アーカイブ講座 (Web 動画)

MMC

Master of management corporation

MMC 第2026年講座の講座特徴（改訂点）

MMC2026年講座では、下記の講座内容の改訂を行っています。

カリキュラム改編	4カリキュラム編成 (答練、解説、記トレ・計トレコーチ、記トレ・計トレ実践)
教材刷新	合格5帖、本試5帖、合格4ツール、事例7教材教材、 +合格記述・計算トレーニング模範帖（2026年～）

■期初から財務に全集中常中！期初講義を財務集中ゼミ（OP/オプション）から開始します。

2026年1月24日～より全4回実施。

合格には、財務事例計算力を神速・正確無比にすることが、最も効果的！

解説説明ではなく、神速・正確無比計算を達成する計算メモ作成方法をトレーニングします。

財務集中ゼミ（アカウティング・ファイナンス）、財務集中答練（2事例）x2回。

1月初旬より、募集中！

合格講座は、2月初旬より開始。

財務集中ゼミ受講で、記述・計算トレーニング重視のMMC講座を体感

■記述トレーニング、計算トレーニングの実践講義！

合格には、復習ではなく、試験事前の記述・計算トレーニング！

全ては、合格のための記述・計算トレーニング！（復習という概念は捨てる。）

神速解法力は、メモが全て。解説理解型解法は試験時間不足の最大原因。

解説説明を端的に行い、解説は辞書代わりと位置づけ。

講義スケジュール骨子

午前：①答練（80分）、②解説（30分）、

午後：③記述・計算トレーニングコーチ（60分）、④記述・計算トレーニング実践（60分）

トレーニング動画重視（サンプル動画 3本）、独学でお悩みの方は必見です。

トレーニングは、受講生が記述トレーニング帖を用い、練習する時間。

講義時間内に、その場で書ける計算できるようになる！

講師は、解説説明員ではなくトレーニング方法をアドバイスするコーチャー。

講義日は、受講生の記述・計算トレーニング時間を確保。講師の講義は少。

聞くだけの講義から、受講生がトレーニングする講座へ。

■万全のZoom 答案カウンセリング体制の整備（一般生含む）

模試、財務答練、合格講座、受講相談の全カウンセリングへ完全対応！

Zoom 答案カウンセリング予約ページから、一発予約！

■効果ある合格講義・合格トレーニング・合格教材の提供

本物の再現答案を教材として重視（偽り・見栄のない再現答案を使用）

記述トレーニング帖の活用。（解説を読むのではなく、解答記トレ・計トレが必要）

原則開始時間を土日朝9：00～、水曜18：00～で、充実したトレーニング時間を確保。

2025年改訂点（ご参考）

講義関係

- プレ講座（無料セミナー）の実施
 - 第1次試験 マークシート試験 合格攻略法
 - 第2次試験 記述試験 合格答案攻略法
- 2026年1月上旬までに講座お申込みの場合、2025年合格講座・基礎講座Cs1・基礎答練(Cs2)のアーカイブ動画視聴、PDF教材ダウンロードが可能。(模擬試験不含)
2026年1.5次受験者(第1・2次同時受験者)向けの事前学習に最適です。
2026年講座の教材発送開始は、2026年1月中旬を予定。
- パックは、通期フルパック、通期パックのみならず、前中期パック(1.5次受験生向け)、中後期パック(MMC 既年度2次受験資格者向け)を設定しております。
中後期パック(ライブ・アーカイブ)は、基礎講座Cs1のアーカイブ動画が、期初から可能です。中期単科・後期単科受講生も、同様と致します。
- 第1～3回模擬試験復習特訓講座の標準カリキュラムへの組み込み
- 第1・2回直前スパーリング講座の標準カリキュラムへの組み込み
- 直前スパーリングを第4回模擬試験復習特訓講座と位置づけ、第4回模擬試験受験者全員を受講対象としています。
- パック講座(アーカイブ中後期パックを除く)は、教育訓練給付制度指定講座対象指定。
- 単科複数受講コース受講者のパック変更・精算の標準対応(期末に対応)
- 後期コースCs5講義日が、従来の水曜日+日曜日を加え、他コース同様の3日/週に充実。

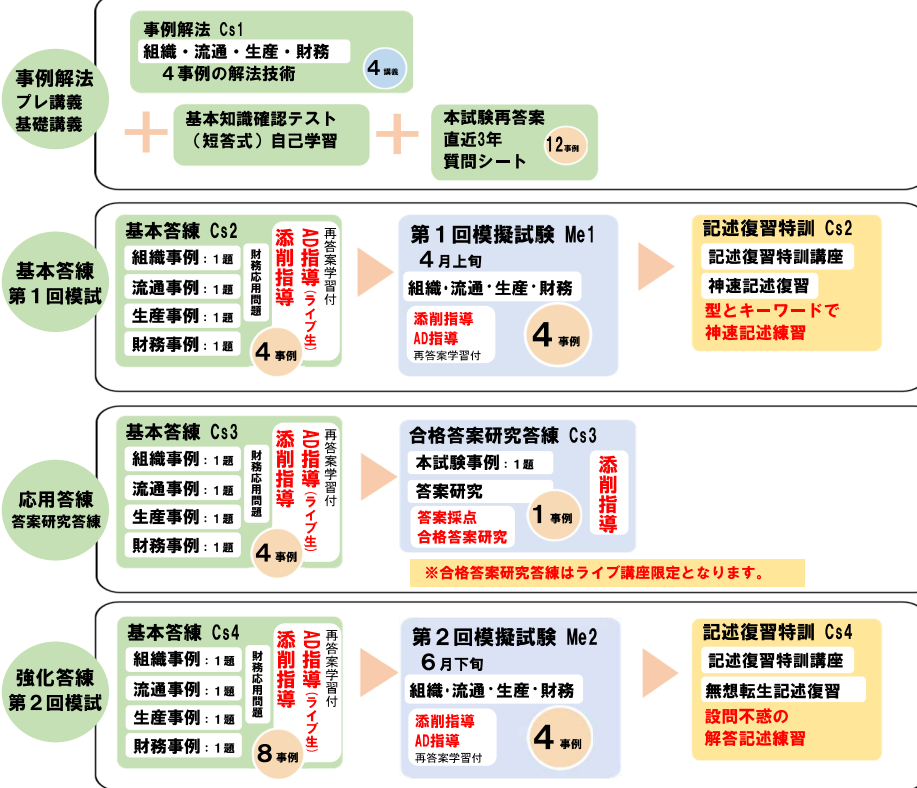
教材関係

- 2026年講座開始(2026年1月中旬)以前にお申し込みの場合、2025年前期Wev動画・教材PDFを用いて事前学習が可能です。(模擬試験を除く)
Cs2基礎答練は、答案提出・添削受取も可能です。(PDF提供 製本冊子送付なし)
- 直近3カ年第二次試験の解説の充実・製本冊子を送付(従来はPDF教材)。
解説には、解答仕様書を標準組み込み。(従来は、講座当該年度分のみ講義で提供)
※解答メモとは、模範解答の型・キーワードマトリックスから文章化までの一連の板書。
従来のMMC講義板書であり、神速記述には、必須のアイテムとなっています。
- 直近3カ年のMMC受講合格者の再現答案集の提供(PDF教材)
- 実践財務答練、練磨必成財務事例数(3事例→2事例)で解説の充実
- 財務記述復習帖の作成(財務事例専用の計算復習帖)
- 2講座名称の変更しました。
合格実践財務ゼミ(旧 財務ゼミ)、練磨必成財務答練(旧 ファイナル財務)

MMC合格講座 講座フロー

プレ期 (1月) プレ講座・財務集中ゼミ

前期 (事例解法講座 2~3月)



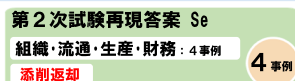
中期 (記述答練講座 4~7月)

後期 (実践答練講座 8~10月)

第1次試験



第2次試験



プレ講座 (無料セミナー) 11月~12月

プレ講座 (無料セミナー)
1次合格攻略法
2次合格攻略法 & 口述対策

講座説明会 & 無料公開講座 1月

講座説明会 (合格事例解法ガイダンス)
組織・流通・生産・財務事例: 4事例
成績表公開 (速報暫定版) 4事例

オプション講座

合格実践財務集中ゼミ Cs6
アカウントゼミ: 問題集
ファイナンスゼミ: 問題集 2事例

オプション講座

合格実践財務集中ゼミ Cs7
財務答練ゼミ: 2題
添削指導 2事例

オプション講座

練磨必成財務答練 Cs8
(7月中旬)
財務事例: 4題
添削指導 4事例

講座スケジュール概要

- ・ 答練
- ・ 答練解説
- ・ 記述・計算トレーニングコーチ
- ・ 記述・計算トレーニング (受講生の記トレ・計算トレ)

無料公開講座

2次速報会
組織・流通・生産・財務事例: 4事例
成績表公開 (速報暫定版) 4事例

口述試験合格発表 第2次試験完全合格

Table with columns: 期 (Period), 講座 (Lecture), 講座内容 (Lecture Content), ライブ講座 (Zoom・教室 土曜日・日曜日) (Live Lecture (Zoom/Classroom Sat/Sun)), ライブ講座 (Zoom・教室 水曜日) (Live Lecture (Zoom/Classroom Wed)), アーカイブ講座 (Web動画) (Archived Lecture (Web Video)), 講座目的・主教材 (Lecture Purpose/Main Textbook). Rows include プレ講座 (Pre-lecture), オプション2問題集 (Option 2 Question Set), オプション4事例 (Option 4 Cases), 基礎講座 (Basic Lecture), 模擬試験 (Mock Exam), 記述復習 (Written Review), 応用答練4事例 (Applied Answer Practice 4 Cases), 強化答練8事例 (Reinforced Answer Practice 8 Cases), 模擬試験 (Mock Exam), 記述復習 (Written Review), オプション6事例 (Option 6 Cases), 直前答練8事例 (Final Answer Practice 8 Cases), 模擬試験 (Mock Exam), 直前Sp8事例 (Final Sp 8 Cases), 本試験 (Final Exam).

・ライブ講座で一度に複数事例取り組む場合、1回目の事例に対して授業アドバイザーを行います。なお、強化答練⑦・⑧は答案のマイページのみとなります。答案(再答案含む)提出には切りがります。提出期間は、「MMC 受講生マイページ」に記載致します。また、再答案および本試験問題は、講座内での作成法に従ったものを提出下さい。
・教室で行う答案アドバイザー返却は、講義開始前、昼休み、休憩、講義終了後等に行います。(一人あたり5~10分を予定)。財務集中ゼミ、ファイナル財務、直前スパリングは、オプション講座と別別途お申込みが必要です。(直前スパリングの会場参加は、ライブ講座受講生の順で優先募集を行います。直前スパリング受講は、第4回模擬試験者数に致します。)
・模擬試験の受験形態(会場・遠隔)、受験日時は、模擬試験約1ヶ月前より同案内ページから変更可能です。アーカイブ講座もZoom受講で初期登録致します。講座時は、筆記用具・電源・事前送付教材をご持参下さい。教室・会場の未定や変更は、「日程・教室 (PDF)」で随時更新お知らせ致します。
・アーカイブ講座は、ライブ講義の教室撮影動画と、Web動画 (Vimeo 0課しのWeb動画配信アプリ) で閲覧する講座です。アーカイブ講座では、通常答練の講師アドバイスは、含まれておりません。

期	講座内容	土曜日ライブ講義会場	日曜日(祝日)ライブ講義会場	水曜日(平日)ライブ講義会場	Web動画公開・教材発送	
※Zoom・教室の2通りで全日参加可能です。Zoomの場合、ミュート解除することで教室参加同様、講師と双方向の講義が受講できます。また、復習用としてWeb動画(水・土・日の全日)が視聴可能です。						
プレ講義	プレ講義①:1次合格攻略(全体) Cs011	11月15日(土)9:40~:貸教室 内海(水道橋)動画公開済	—	—	Web動画公開 各講義日翌々日 教室撮影動画 (水・土・日の全日)が 視聴可能 教材発送・ダウンロード 講義実施7日前(最遅)	
	②:2次合格攻略(組織・流通) Cs021	11月22日(土)9:40~:貸教室 内海(水道橋)動画公開済	—	—		
	③:1次合格攻略(科目別) Cs012	11月29日(土)9:40~:貸教室 内海(水道橋)動画公開済	—	—		
	④:2次合格攻略(生産・財務) Cs022	12月06日(土)9:40~:貸教室 内海(水道橋)動画公開済	—	—		
	⑤:2次合格攻略(財務制覇) Cs023	12月13日(土)9:40~:貸教室 内海(水道橋)動画公開済	—	—		
前期(事例解法講座)	オプション講座 実践財務アカウントゼミ Cs641	1月24日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	—	—	模擬試験受験票メール 模擬試験実施5日前(最遅)	
	オプション講座 実践財務ファイナンスゼミ Cs642	—	1月25日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	—		
	オプション講座 実践財務答練ゼミ① Cs741~742	1月31日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	—	—	オプション講座受験票メール 講義実施5日前(最遅)	
	オプション講座 実践財務答練ゼミ② Cs743~744	—	2月01日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	—		
	基礎講義①:組織 Cs111	2月07日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	2月08日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	2月12日(木)18:00~:貸教室 内海(水道橋)		
	②:流通 Cs121	2月14日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	2月15日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	2月18日(水)18:00~:貸教室 内海(水道橋)		
	③:生産 Cs131	2月21日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	2月22日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	2月25日(水)18:00~:貸教室 内海(水道橋)		
	④:財務 Cs141	2月28日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	3月01日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	3月04日(水)18:00~:貸教室 内海(水道橋)		
	基本答練①:組織 Cs211	3月07日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	3月08日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	3月11日(水)18:00~:貸教室 内海(水道橋)		
	②:流通 Cs221	3月14日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	3月15日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	3月18日(水)18:00~:貸教室 内海(水道橋)		
	③:生産 Cs231	3月21日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	3月22日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	3月25日(水)18:00~:貸教室 内海(水道橋)		
	④:財務 Cs241	3月28日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	3月29日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	4月01日(水)18:00~:貸教室 内海(水道橋)		
	第1回模擬試験 Me111~141	4月04日(土)9:40~:貸教室 内海(水道橋)	—	—		
	⑥:第1回模試記述トレ特訓講座Re151	—	4月05日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	—		
	第1回模擬試験 答案カウンセリング	4月12日(日)9:00~:Zoom・会場(実施日は複数あり予定です。最終決定は、Web予約申込で公開致します。アドバイスはMMC合格講座受講生限定です)				
	中期(記述答練講座)	応用答練①:組織 Cs311	4月18日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	4月19日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	4月22日(水)18:00~:貸教室 内海(水道橋)	
		②:流通 Cs321	4月25日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	4月26日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	4月28日(火)18:00~:貸教室 内海(水道橋)	
		⑤:合格答案研究講座 Cs351	水講座に編入		5月06日(月・祝)9:00~:Zoom限定講座	水講座に編入
		③:生産 Cs331	5月09日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	5月10日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	5月13日(水)18:00~:貸教室 内海(水道橋)	
		④:財務 Cs341	5月16日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	5月17日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	5月20日(水)18:00~:貸教室 内海(水道橋)	
強化答練①②:組織 Cs411・412		5月23日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	5月24日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	5月27日(水)18:00~:貸教室 内海(水道橋)		
③④:流通 Cs421・422		5月30日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	5月31日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	6月03日(水)18:00~:貸教室 内海(水道橋)		
⑤⑥:生産 Cs431・432		6月06日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	6月07日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	6月10日(水)18:00~:貸教室 内海(水道橋)		
⑦⑧:財務 Cs441・442		6月13日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	6月14日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	6月17日(水)18:00~:貸教室 内海(水道橋)		
第2回模擬試験 Me211~241		—	6月21日(日)9:40~:貸教室 内海(水道橋)	—		
⑨:第2回模試記述トレ特訓講座 Re251		6月27日(土)9:00~:ZOOM限定講座	土曜日に編入	土曜日に編入		
第2回模擬試験 答案カウンセリング		6月28日(日)9:00~:Zoom・会場(実施日は複数あり予定です。最終決定は、Web予約申込で公開致します。アドバイスはMMC合格講座受講生限定です)				
オプション講座 練磨必成財務答練① Cs841~842		7月04日(土)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	—	—	第3回模試以降の日程は、MMC 想定本試験実施日を下記として おります。 実際の本試験実施日がMMC想定 とは異なり、講座日程変更が生 じた場合、本ご案内にてお知 らせ致します。 ※下記の本試験実施日は、MMC 想定ですので、必ず受験者ご 自身でご確認下さい。	
オプション講座 練磨必成財務答練① Cs843~844	—	7月12日(日)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	—			
オプション講座 練磨必成財務答練① Cs845~846	—	7月20日(月・祝)9:00~:貸教室 内海(水道橋)	—			
後期(実践答練講座)	第3回模擬試験 Me311~341	8月08日(土)9:40~:貸教室 内海(水道橋)	—	—		
	⑬:第3回模試記述トレ特訓講座 Re351	—	—	—		
	第3回模擬試験 答案カウンセリング	8月09日(日)9:00~:Zoom・会場(実施日は複数あり予定です。最終決定は、Web予約申込で公開致します。アドバイスはMMC合格講座受講生限定です)				
	直前答練①②:組織 Cs511~512	—	—	—		
	③④:流通 Cs521~522	—	—	—		
	⑤⑥:生産 Cs531~532	—	—	—		
	⑦⑧:財務 Cs541~542	—	—	—		
	第4回模擬試験(1日目)・(2日目) Me411~441	—	—	—		
	第4回模擬試験 答案カウンセリング	8月10日(日)9:00~:Zoom・会場(実施日は複数あり予定です。最終決定は、Web予約申込で公開致します。アドバイスはMMC合格講座受講生限定です)				
	オプション講座 直前スパーリング1 Sp111~141	—	—	—		
オプション講座 直前スパーリング2 Sp212~242	—	—	—			
第二次試験 再現答案(初回) Se111~141	—	—	—			
第二次試験速報会 第1回	—	—	—			
第二次試験速報会 第2回	—	—	—			
第二次試験速報会 第3回	—	—	—			

教室会場・日時は、更新変更されることがあります。
下記のページの最新版をご参照下さい。

2026年合格対策講座案内ページ →2026年日程・会場(PDF)

https://www.mmc-web.net/pdf/2026kyoshi_tu.pdf

MMC講師 アドバイス **ライブ講座 (Zoom・教室)**

自己学習 **アーカイブ講座 (Web動画)** 中心

◎講座募集形態は、ライブ講座 (Zoom・教室) ・アーカイブ講座 (Web動画) の2形態

◎第2次試験合格対策講座は、1講座につき3回実施 (水曜・土曜・日曜)

第2次試験合格対策講座 受講料一覧表

*すべて消費込み

期・講座	ライブ講座 (Zoom・教室)		アーカイブ講座 (Web動画)		講座概要		
	新規生	既年度MMC受講生 ^{※1-2}	新規生	既年度MMC受講生 ^{※1-2}	講座内容	推奨対象者	
バック	通期フルバック (前期・中期・後期+Op)	教育訓練給付金制度対象 ¥310,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥250,000	教育訓練給付金制度対象 ¥250,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥210,000	通期+模試第1~4回 実践財務ゼミ・練磨必死財務答練5回含む	第2次試験迄の一貫コース 第2次試験受験資格保有者
	通期バック (前期・中期・後期)	教育訓練給付金制度対象 ¥270,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥210,000	教育訓練給付金制度対象 ¥210,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥170,000	通期+模試第1~4回 オプション講座は別途お申込み必要	第2次試験迄の一貫コース 第2次試験受験資格保有者
	前中期バック (前期・中期)	教育訓練給付金制度対象 ¥190,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥150,000	教育訓練給付金制度対象 ¥160,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥130,000	前期+中期+模試第1・2回 オプション講座は別途お申込み必要	第1次試験1ヶ月前迄 第1次試験合格未経験者 ~ 第2次試験受験資格保有者
	中後期バック (中期・後期)	教育訓練給付金制度対象 ¥180,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥140,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥150,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥120,000	中期+後期+模試第2・3・4回 オプション講座は別途お申込み必要	第2次試験迄の直前コース 第1次試験1週間前迄
単科	前期 (1月~4月) 解答技法講座	¥120,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥90,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥100,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥80,000	前期+模試第1回 オプション講座は別途お申込み必要	第1次試験2ヶ月前迄
単科	中期 (4月~7月) 記述答練講座	¥120,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥90,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥100,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥80,000	中期+模試第2回+初期教材 (新規生のみ) オプション講座は別途お申込み必要	第1次試験1週間前迄
単科	後期 (8月~9月) 実践答練講座	¥100,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥80,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥80,000	既年度MMC受講生 ^{※1-2} ¥60,000	後期+模試第3・4回+初期教材 (新規生のみ) オプション講座は別途お申込み必要	第2次試験直前期

オプション講座 & 模擬試験 & 製本オプション 受講料一覧表 (各オプション講座のみ、模擬試験のみのお申込みも可)

*すべて消費込み

期	講座	新規生	既年度MMC受講生	概要	推奨対象者
オプション講座	実践財務アカウントゼミ		¥12,000	基本講義+問題集 (アカウント)	1日講義 2月下旬実施
オプション講座	実践財務ファイナンスゼミ		¥12,000	基本講義+問題集 (アカウント)	1日講義 2月下旬実施
オプション講座	実践財務答練ゼミ		¥13,000	答練+解説講座 2事例	答練1日講義 5月初旬実施
オプション講座	練磨必死財務答練1・2		¥13,000	答練+解説講座 4事例	答練各1日講義 7月中旬実施
オプション講座	模擬試験1回~4回		¥11,000	4事例	4・6・8・9月実施
オプション製本	製本オプションA		¥8,000	第二次試験事例文集 (4冊) の製本冊子	
オプション製本	製本オプションB		¥10,000	第二次試験解答解説集 (4冊) マスターテキスト (1冊) の製本冊子 (5冊)	

※1 MMC受講試験は、お申込みの際、既年度受講の受講番号を記載して下さい。MMC受講生経験者は、昨年以前の通学・通信講座受講生となります。

※2 模擬試験・オプション講座 (財務集中ゼミ、ファイナル財務等) のみのご受講経験者は、MMC受講経験者に該当しません。

※3 答練講座教材 (事例文・解答解説・解答用紙等) は製本冊子が送付されます。製本オプションのお申込みはご不要です。

※4 第二次試験事例文集、第二次試験解答解説集、マスターテキストの3種教材は、合格講座でPDFのみのご提供となります。製本冊子をご希望の場合、製本オプションをお申込み下さい。販売は、本年MMC受講生限定となっております。(本年講座をお申込みでない既MMC受講生・一般生の受付は承っておりません)

※5 中期以降の新規お申込みの場合、事前教材 (マイページ取説・基本問題集・財務応用問題集) は、製本送付・PDF公開をいたします。既年度MMC生のお申込みの場合、事前教材は通期・前中期・中期・後期のいずれもPDF開示のみで製本送付はありません。

※6 コースの変更・延長に伴いバック割引対象に該当のコースになった場合の料金精算、模擬試験の重複申込の精算は、第二次試験実施後に受付させていただきます。

※7 一般教育訓練修了証関連書類 (修了証明書・領収書・申請書等) は、発行日・修了日を10月31日として11月1日以降に送付致します。11月初旬 (予定) に準備される申請フォームから発行をお申込み下さい。

ライブ・アーカイブ講座比較表

コース	ライブ講座 (Zoom・教室)	アーカイブ講座
答練取り組み	教室・自宅 (平日は自宅のみ)	自宅
答練アドバイス	Zoom・教室での講師による直接対面	模試アドバイスのみ
講義	教室・Zoomでのライブ参加	Web動画視聴

教材・PDF機能一覧表

PDF機能	マスターテキスト	第二次験事例文集	答案	教材・成績表
パスワード	あり	なし	なし	あり
編集(書込)	可	可	不可	可
印刷	可	可	可	可

※答案PDFは、得点誤入力防止のため書き込み不可となっています。

PDFで再印刷したものは、書き込みが可能となります。

質問は質問シートで！16枚(各事例4枚を想定)の質問シートでいつでも質問！

■質問は、マイページを用いて16枚の質問シートを提出できます。事例毎に4回(基本答練Cs2開始時より受付)の質問シートの提出が可能です。フリー記述の質問シート(A3)を用いて、答練事例の具体的な疑問点だけでなく、学習方法などに関する質問にも対応します。なお、質問シートの提出は、マイページからの提出のみです。ライブ講座受講生は、質問シートを使用しなくても、ご遠慮なくZoom上・教室で講師にご質問できます。16枚すべてをアップロードした場合、MMCにメールでご連絡下さい。リセット致しますので、新たに16枚のご提出が可能となります。(リセット時、質問シート製本の再送付はございません。コピーまたはPDFの印刷をお願い致します。E-mailやFAX等での個別の質問には、承っておりません。)

アドバイスは、MMC合格講座受講生限定実施、模擬試験の答案アドバイスはWeb上で予約可！

■模擬試験答案アドバイスは、講義とは別に行う模擬試験答案アドバイス日にご予約が可能です。希望される場合、模擬試験答案アドバイスの予約をお申込み下さい。
■模擬試験の会場受験への変更が可能です。講座お申込み時は、初期受付でZoom受験となっております。模擬試験実施の約1ヵ月前に公開される一般生向けのお申込みページから、会場変更のお申込みができます。

事例は全て再答案添削付き。(再答案添削は無料)

■合格答案・高得点答案を安定的に作成する力を身につけるためには、講座内で取り組んだ事例を再度深く掘り下げて高品質な答案を作る再答案学習が有効です。MMCでは、受講生が作成した再答案を添削し、答案作成力の強化を応援しています。再答案は、各講座の答練と模擬試験が対象で、マイページから提出できます。(再答案は各事例1回限りです)

財務対策を強化!! 難易度の高い事例の対応力をUP!

■毎年のように苦戦を強いられる「財務・会計の事例」について、事例講義後の財務応用問題への取り組みなどを充実することで、本試験における得点力と対応力を高めています。
■財務・会計事例の実力を更に強化し高めていきたい受験生のために財務集中ゼミ(オプション講座)や、第1次試験直前から第2次試験にかけてファイナル財務(オプション講座)も準備しています。

MMC受講生合格者再現答案(手書き答案 直近3年)を公開!

■2023年MMC受講生合格者の再現答案がマイページからPDFファイルとしてダウンロードすることができます。本試験で書き上げる答案の具体的な目標をつかむことで、自信の課題が明確になります。また、講義では、合格答案の活用方法なども伝えていきます。例年10名程度を選定して公開していますが、できるだけ多くの合格答案を公開していくように致します。また、再現答案の成績表も活用しながら、得点を取るべき設問、無難に対応する設問など合格に必要なレベルを明確にした上で、本試験の対応力を高めていきます。

全教材(問題、解答用紙、解答解説等)、マイページよりダウンロード可! 全国・海外受講生に迅速な教材の提供!

■マイページより全教材をPDFファイルとしてダウンロードすることができます。マスターテキスト(MMC基本テキスト)や本試験解答解説集などは、講座で辞書的な使用を想定しているため、原則、PDFファイルでの提供と致します。(オプションで製本冊子を送付いたします)。
■ファイルを開くパスワードは、受講番号案内メールでお知らせ致します。
■答案以外のファイルは、iPad、タブレットで電子ペンを用いた書き込み等の学習に対応できるように、編集制限は行っておりません。同時に印刷を全て許可しています。マスターテキスト・本試験問題集は、文字認識ができません。
■答練等の教材(問題、解答解説)は、テキストコピーによる無用な流出を避けるため、画像となっており文字認識はできないようになっています。

充実した教材 答練事例・模擬試験・本試験解答解説集(全年 PDF)!、合格者再現答案(直近3年 PDF)!

直近3年の本試験事例・解答解説・記述型板書は、製本冊子で送付!

■答案は教室、会場で回収され、MMCでマイページにアップし、後日、マイページに返却されます。ライブ講座(Zoom参加)やアーカイブ講座では、マイページよりPDFでアップロード提出下さい。
■質問シート、再答案、本試験は、マイページから提出します。
■再答案および本試験の提出時は、必ず講義に説明する注意事項を参考に組み提出下さい。提出は1回限りとなります。
■答案類は、原則提出後7日後にマイページで返却する予定です。再答案類は、模擬試験採点時期や本試験直前期間(8~9月)、通常答案添削を優先するため遅れる場合がありますので、予めご了承ください。

ライブ講座 (Zoom・教室)

Zoomの充実、教室参加同等の臨場感！自由度の高い参加形態！ Zoomアンケート機能を用いた受講生参加型の講義！

- ライブ講座は、Zoom参加を前提とし、教室へのご来場も可能です。教室参加可能人数は土・日各50名 平日(水曜)20名
- Zoomのアンケート機能を活用し、受講生の考え方や解答の方向性を把握しながら講義を進めていきます。教室参加者も、スマホ・タブレット等でZoom参加し講師からの質問アンケートに参加できます。教室には、多台数アクセス可能なアクセスポイント(常時接続40台、最大接続台数120台)を設置し、MMCよりWi-Fi環境を提供しますので、受講生様のデータ使用のご負担がないように致します。
- 募集時は、土曜、日曜、水曜の3区分で募集致します。ご参加は、お申込みを基本としてさせていただきますが、各週、教室参加・答練アドバイスの予約制度をとり、教室の席数不足を回避するようにしました。そのため、直前に参加曜日の変更を余儀なくされた場合でも、予約ページより教室の席数に空きがあれば、いつでもご変更が可能です。
- 教室は東京都(主に水道橋・飯田橋)となります。模擬試験時は参加可能人数を増加調整いたします。
- Zoom参加は、全日複数日(土曜、日曜、水曜)のご参加が可能です。答練アドバイスは、1回/1答案とさせていただきます。Zoom参加の場合、ミュート解除、ビデオ動作は必須ではありませんので、匿名に近い形でZoom講義にご参加可能です。

欠席時の答案はマイページから提出、講義はWeb動画で！

- 講義欠席時は、答案を通信講座の提出手順に準じて提出することができます。また、添削済答案の受取後、教室またはZoomにて随時答案アドバイスを受けられます。講義は、Web動画にて教室講義を閲覧することができます。
- 講義は、土曜日・日曜日・水曜日いずれでも受講することができます。全日欠席の場合は、Web動画で動画講義を受講でき、後日講義時、答案アドバイスが随時受けられます。

答案は、MMCマイページで迅速に返却、次週講義時に個別アドバイス!! 模擬試験の後は、個別面談で学習方針をCheck!!

- 午前中に行われた事例演習の答案は、当日回収し次回講義前日までにマイページで添削返却し、次週講義時に個別アドバイスします。添削は各受講生の学習進捗度に合わせて今回できたことと次回の課題をコメントします。親身で丁寧な添削と個別アドバイスで、着実、確実に実力を高めていきます。

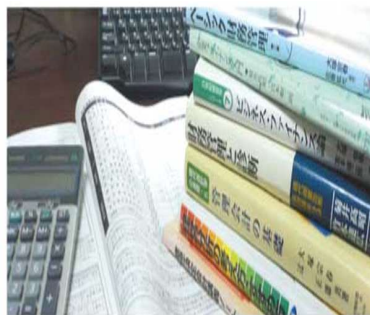
アーカイブ講座 (Web動画)

決まった時間を学習に充当できない方向け。マイペースでの取り組みを重視。

- アーカイブ講座とは、講義当日の参加型ではなく教室撮影動画をWeb動画(Vimeo 広告なし・登録不要・無料Web動画サービス)で視聴し学習をすすめる講義です。
- アーカイブ講座は、講師からの答練アドバイスを含まない形式をとります。答案を自己管理し、自己学習で進めたい方にお勧めの講座形式となっています。
- アーカイブ講座は、ライブ講座でのZoom参加、教室来場参加が不可となります。講師からの答練アドバイスがない以外は、原則、ライブ講座と同じ内容となります。

答案は、MMCマイページで提出後5~7日後に返却、充実した添削で効率的な学習！

- 答案は、全てマイページ上のPDFファイルで管理されます。提出、返却、成績表等がPDF管理となります。



MMC 合格講座 合格記述解法帖 Power pint Version

中小企業診断士 合格実績ならMMC

MMC

Master of management corporation

MMC 合格講座

合格3カリキュラム

- ①合格記述解法修得(前期)
- ②合格記トレ・計トレ(中期)
- ③合格実践記述取組(後期)

合格4ツール(合格解答メモ)

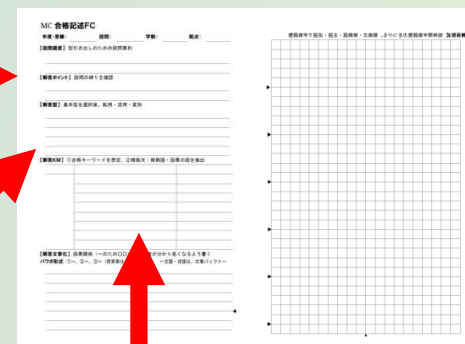
- ④合格解答型
- ⑤合格設問FC
- ⑥合格因果KM
- ⑦合格記述FC

講座・教材の大幅な刷新

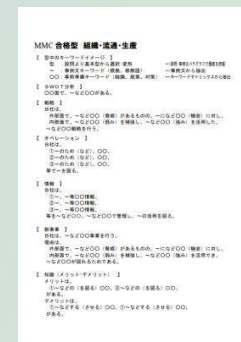
MMC ⑥合格設問FC



MMC ⑦合格記述FC



MMC ④合格解答型



MMC ⑤合格因果KM



MMC 合格講座

講座・教材の大幅な刷新

合格5帖(主要3帖 a b c d)

- a 合格記述解法帖
- b 合格記トレ・計トレ模範帖
- c 合格記述練習帖
- d 合格再現答案帖
- e 合格財務問題帖
- f 合格知識問題帖

本試6帖

- 本試全年事例文傾向帖
- 本試全年解答傾向帖
- 本試3年事例文帖
- 本試3年解答用紙帖
- 本試3年解答帖
- 合格記述練習帖(4事例用)

事例7教材

- 事例文
- 解答用紙
- 事例解答解説集
- PDF添削返却答案・再答案(1回)
- 詳細成績表(集計対象ライブ受講生)
- 質問シート
- 講師答案AD(答練答案はライブ生限定)

The image displays a collection of 20 book covers from MMC, organized into a grid. The covers are categorized as follows:

- Top Row (5 books):**
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 合格1帖-G10 合格記述解法帖
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 合格2帖-G21 合格記述練習帖
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 合格3帖-G12 記述トレーニング模範帖
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 合格4帖-G13 計算トレーニング模範帖
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 合格5帖-G30 合格再現答案帖
- Second Row (4 books):**
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 合格6帖-G41 合格財務問題帖
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 合格7帖-G51 合格知識問題帖
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 本試3帖-H31 本試3年事例文帖
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 本試4帖-H41 本試3年解答用紙帖
- Third Row (4 books):**
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 本試1帖-H10 本試全年事例文傾向帖
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 本試2帖-H21 本試全年解答傾向帖
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 本試3帖-H31 本試3年事例文帖
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 本試5帖-H51 本試3年解答帖
- Bottom Row (4 books):**
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 Cx211 基本答練(組織) Case Study 211
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 Cx211 基本答練(組織) Case Study 211
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 Cx211 基本答練(組織) Case Study 211
 - MMC 中小企業診断士 第2次試験合格対策 Cx211 基本答練(組織) Case Study 211

MMC 合格心構

- ・目標は、中小企業診断士合格であり学者ではない。
- ・士(さむらい)資格取得であり学者知識修得ではない。
- ・中小企業診断士合格者は、いつも同じ合格解答(解答型+因果KM)を神速記述している。
- ・熟考し尽くし納期に間に合わない論文解答ではなく、いつもの合格解答を試験時間内に書く。

MMC 合格3カリキュラム

①合格記述解法修得(前期)

⇒合格解答メモ(解答型+因果KM)で合格解答記述
いつもの合格答案を書く記述力修得。

②合格記トレ・計トレ(中期)

⇒合格記述練習練習で記述・計算を神速化する。

③合格実践記述取組(後期)

⇒答練・模試で合格実践記述・計算に取り組む。

MMC 教材一覽

	教材名	冊子No	部数・冊数	製本・PDF・製本Op	講座	重要度
合格5帖	㉑合格記述解法帖・記トレ模範帖・計トレ模範帖	合格1帖G10～13	3冊	製本+PDF	通期	◎
	㉒合格記述練習帖(各事例用・汎用)	合格2帖G21～25	4事例4冊+汎用1冊	製本+PDF+製本Op	通期	◎
	㉓合格再現答案帖(合格者編・得点順編)	合格3帖G30	ダイジェスト1冊+本帖PDF	製本+PDF	通期	○
	㉔合格財務問題帖(基礎編・応用編)	合格4帖G41～42	問題帖・解説帖2冊	製本+PDF	自主学習	◎
	㉕合格知識問題帖(組・流・生)	合格5帖G51	3事例1冊	製本+PDF	自主学習	△
本試6帖	本試全年事例文傾向帖	本試1帖H10	4事例4冊	製本+PDF	前期Cs1	○
	本試全年解答傾向帖+出題傾向表	本試2帖H21～24	4事例4冊	製本+PDF	前期Cs1	◎
	本試3年事例文帖	本試3帖H31～34	4事例4冊 各事例2部	製本+PDF	前期Cs1	○
	本試3年解答用紙帖	本試4帖H41～44	4事例4冊 各事例3部	製本+PDF	前期Cs1	○
	本試3年解答帖(+合格解答メモ・成績表・解説)	本試5帖H51～54	4事例1冊 各事例1部	製本+PDF	前期Cs1	○
	合格記述練習帖(4事例用)	合格2帖G26	4事例1冊	製本+PDF+製本Op	前期Cs1	◎
事例3教材	事例文	Cs211～	4事例1冊 各事例2部	製本+PDF	通期	○
	解答用紙	Cs211～	4事例1冊 各事例2部	製本+PDF	通期	○
	事例解答解説集+合格解答メモ	Cs211～	4事例1冊 各事例1部	製本+PDF	通期	○
副教材	講義取説帖	—	1冊+PDF	製本+PDF	参考用	×
	基礎知識集マスターテキスト	—	1PDF	PDF+製本Op	参考用	×
	本試事例文集(全年度)	—	4事例4PDF	PDF+製本Op	参考用	×
	本試解答解説集(全年度)	—	4事例4PDF	PDF+製本Op	参考用	×

MMC 合格5帖 (教材)

①合格記述解法帖(帰納的事例解法)

帰納的事例解法は合格者合格答案を重視。

演繹的事例解法は、第1次試験知識や出題者著書など知識重視。

合格4ツール

①合格解答型

②合格設問FC

③合格因果KM

④合格記述FC

合格3ツール(① ② ③)は、MMC受講生の再現性の高い合格再現答案を反映

合格3ツール(① ② ③)と ④合格記述FCで合格解答を神速記述する。

②合格記述・計算トレーニング模範帖

本試験の記述・計算トレーニング模範帖

記トレ・計トレ手順を動画で確認しながら練習

記トレ・計トレに解説読解は不要。

記トレ・計トは、筆記用具と電卓で行う。PCは使わない。

短時間で済ませる。究極理想は、立位新聞記者取材のヒアリングメモ(解答メモ)→記事執筆(解答記述)

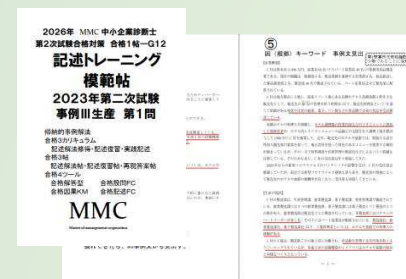
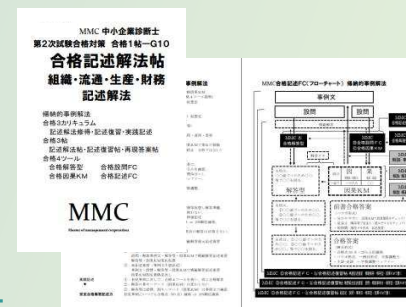
③合格記述練習帖(各事例4冊+4事例用1冊+汎用1冊)

三段階の記述練習法：神速記述練習→無想転生記述練習→尻記述練習

とにかく速く(神速記述)、次に設問に惑わされず(無想転生記述)、

最後に事例文に惑わされず(尻記述)で、安定合格解答記述力を修得する。

記述練習帖は、4単事例用+全4事例用+汎用の6種。



MMC 合格5帖 (教材)

③合格再現答案帖(合格者編・事例別得点順編 主PDF版)
合格者別編 →お手本合格先輩答案を選ぶ

過去の再現性の高いMMC受講生の合格答案を知り選び真似る。
知識偏重・理論最高理想論主義的答案は参考にしない。

事例別得点順編 →採点者採点能力を事前把握し、合格答案要件を知る。
採点者採点能力・採点手間掛け具合を知り、どこまで書けばいいのかを知る。
キーワード採点は事実上不可能、得点序列は分かりやすく読みやすいで判断。

④合格財務問題帖

2編(基本編・応用編)の計算問題集。
日常の財務計算練習帖として使用。

応用編は、余裕がある場合に取り組み。合格には不要の高難易問題。

⑤合格知識問題帖

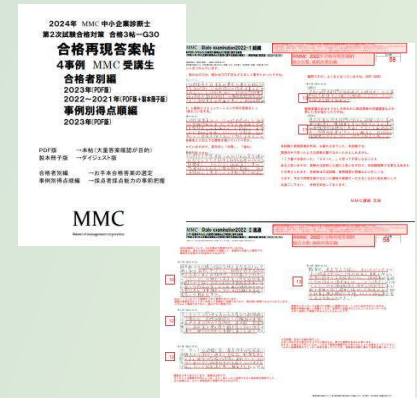
合格因果KMの基本キーワードを問題帖としてまとめたもの。
基礎知識集(マスターテキスト)の問題帖形式。

合格知識問題帖解答確認で十分、基礎知識集(マスターテキスト)熟読不要。

組織・流通・生産の第1次試験レベル基礎キーワードの確認。

主に解答を見て、専門キーワードへの慣れを目的とする。

解答確認で各事例基礎専門キーワードに慣れる。



MMC 本試6帖

・本試全年事例文傾向帖

合格因果KMの作成考えの元帖のようなもの。基礎講義(Cs1)で使用。
本試験事例文・設問の出題傾向を把握
本試事例文中の合格因果KM果Kに使えるキーワードの確認
事例別に年度不変で使える合格SWOT分析



・本試全年解答傾向帖(＋出題傾向表)

本試全年の模範解答解答集。設問の出題傾向表を添付。基礎講義(Cs1)で使用。
合格因果KM・因果Kを充実させる際、辞書代わりに使用。



・本試3年事例文帖

直近3年分の第二次試験事例文集。練習用を含め、各年度2部製本冊子

・本試3年解答帖(模範解答・合格解答メモ・解説・MMC2成績表)

直近3年分の模範解答、合格解答メモ、根拠事例文の解説集
MMC版二次(再現答案添削)成績表を添付。実際の解答レベルを把握(特に財務練習時に有効)



・本試解答用紙帖(3年)

本試験解答用紙を3部製本冊子
合格記述FC練習後に、三段階の記述練習に合わせて実解答用紙に解答再現記述練習する。



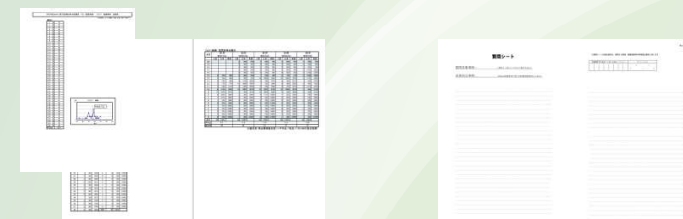
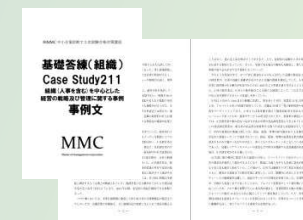
・合格記述練習帖(4事例＋汎用 組・流・生・財・汎)

1試験(組・流・生・財・汎)の記述練習用の記述練習帖
本試(4事例)、模試(4事例)の記述練習用の記述練習帖



MMC 答練・模試 事例7教材

- ・事例文
答練・模試の事例文。練習用を含めた事例文2部製本冊子
- ・解答用紙
答練・模試の解答用紙。練習用を含めた解答用紙2部製本冊子
- ・事例解答解説集
答練・模試の模範解答・合格解答メモ・解説
- ・PDF添削返却答案・再答案(1回)
約1週間後の迅速なPDF添削返却、再答案(1回 MMC受講生限定)
- ・詳細分析成績表
ライブ受講生を対象に成績表を作成
総合計点に加え、設問毎に得点集計。
設問別得点集計は、財務で捨て問判断が迅速に可能
- ・質問シート
疑問点は、質問シートで。PDF提出・返却で迅速な回答
- ・講師答案AD(答練答案はライブ生限定)
採点者に伝わり難い箇所を講師が親切丁寧にアドバイス



MMC 副教材

・講義取説帖

マイページ取扱説明書、Zoom取扱説明書、答案PDF化手順書、
質問シート提出要領

・基礎知識集 マスターテキスト

→PDF(製本Op有)

4事例の基礎的知識テキスト。

答練キーワードの辞書的テキスト。講座では使用頻度少。

・本試事例文集(全年度)

→PDF(製本Op有)

新制度本試験(2001年)からの直近年までの事例文集

・本試解答解説集

→PDF(製本Op有)

新制度本試験(2001年)からの直近年までの模範解答解説集

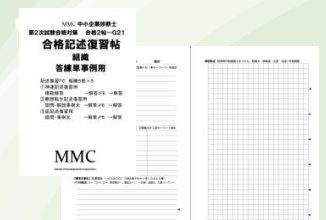
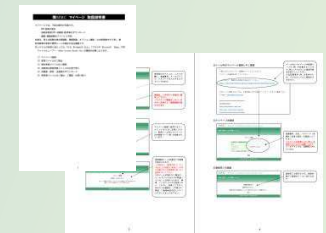
※直近4年以前は、合格解答メモ無し。

・事例別記述練習帖5冊セット(予備販売) →製本Op

・試験別記述練習帖5冊セット(予備販売) →製本Op

合格記述練習帖(組・流・生・財・汎用×各1)、
実践記述練習帖(1試験用×5)の別売。

事前教材の記述練習帖を使用完了した場合の予備的教材販売。
記述練習帖販売は、当該年MMC受講生に限定。



MMC 合格4ツール

合格4ツール(合格解答メモ)

①合格解答型

⇒合格者がいつも使っている解答型リスト

②合格設問FC

⇒合格者がいつも使っている体系図

③合格因果KM

⇒合格者がいつも使っている

因果キーワードマトリックス

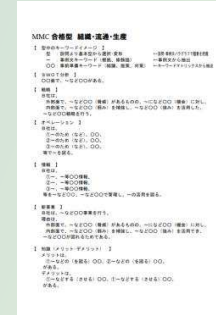
④合格記述FC

⇒合格3ツールを使用した

合格解答の記述フローチャート

①合格記述解法修得(前期)

MMC ①合格解答型

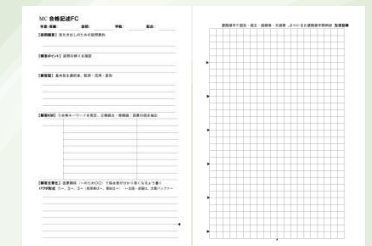


MMC ③合格因果KM

MMC ②合格設問FC



MMC ④合格記述FC



MMC 合格解答とは？

①合格記述解法修得（前期）

- ・分かりやすさ
 - ・見栄え
 - ・短時間記述（納期・試験時間厳守）
- ⇒ 因果KM（キーワード・マトリックス）
- ⇒ 解答型
- ⇒ 解答メモ（因果KM＋解答型）での記述

因果KMで、～のため〇〇、と分かりやすく記述
解答型で、見栄え（主語・述語・No）を読みやすくする。
解答メモ（解答型＋因果KM）は、合格解答の短時間記述のため作成する。
解答文章化は、因果KMを解答型に入れ込み、パズル組立のように考える。

解答メモ
(解答型＋因果KM)



解説中に含まれる記述仕様とは、合格型や合格KMを基に模範解答を書くための解答型と因果KMであり、模範解答を記述する場合に事例文上に作成する解答メモの正解のようなものである。

合格解法帖より抜粋

MMC 合格記述 F C

帰納的事例解法

MMC合格解法（実践試験向き）

①合格記述解法修得（前期）

事例文

設問

設問

①合格解答型

③合格再現答案帖

1次知識

②合格設問 F C
④合格因果 KM

A社は、
〇〇面で~のため〇〇、
等〇〇を図る。
解答型

切口

因キーワード
(修飾語・根拠文)

果キーワード
(施策・結論)

~面で

~のため

〇〇

因果 KM

A社は、
①〇〇面で~のため〇〇、
②〇〇面で~のため〇〇、
等で〇〇を図る。
解答文章定型化（パワポ形式）

A社は、①〇〇面で~のため〇〇、②〇〇面で~のため〇〇、
等で〇〇を図る。
解答文章字数調整（柵目形式）

帰納的事例解答(MMC解法)
合格答案ありき

演繹的事例解法(一般分析解法)
事例文ありき

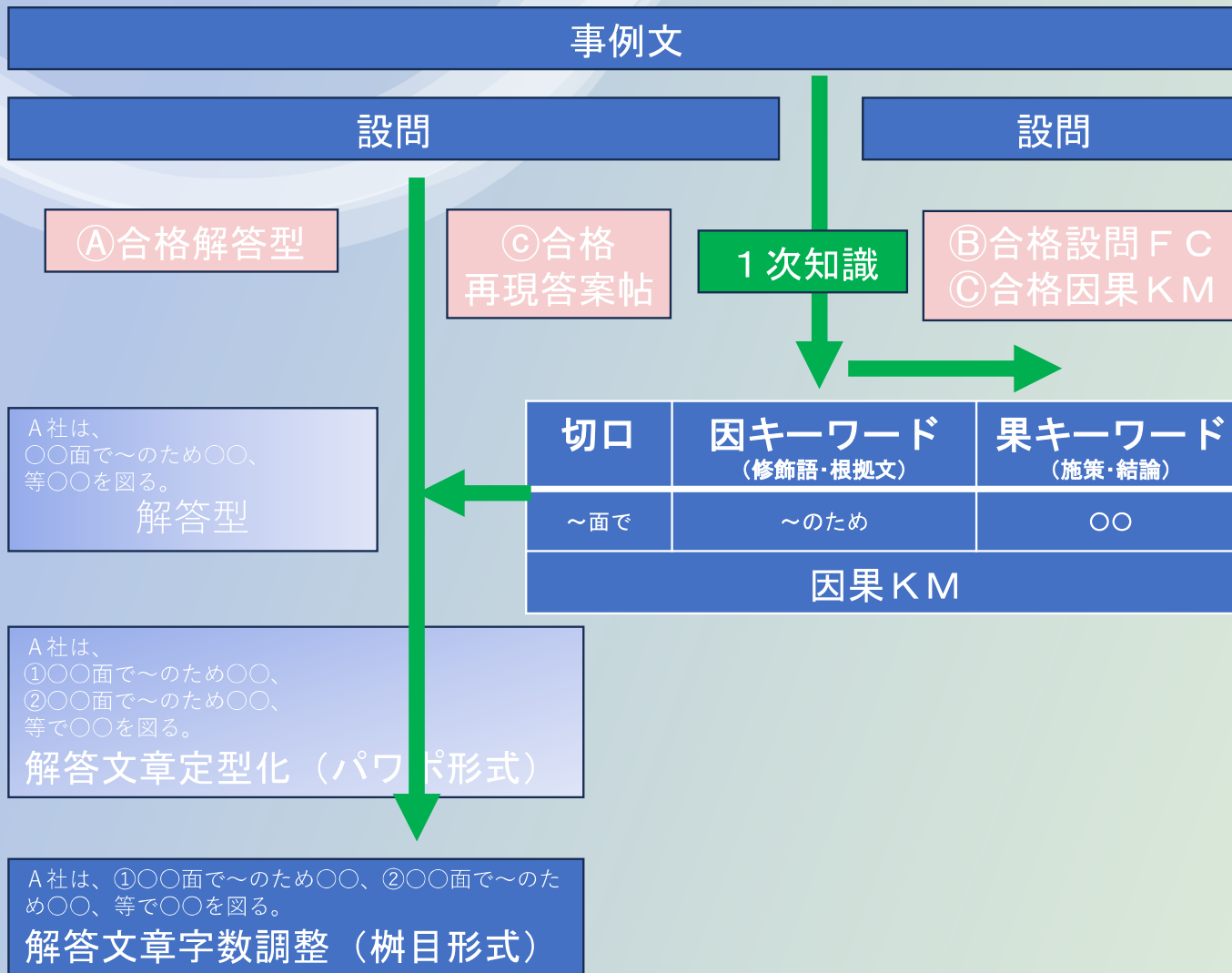
果因で準備し、因果で書く
合格者知識を事前準備、短時間記述
試験解答向き

因果で解き、因果で書く
学者知識で、長時間記述
論文解答向き

MMC 合格記述 F C

演繹的事例解法
一般分析解法 (理論研究向き)

①合格記述解法修得 (前期)



帰納的事例解答(MMC解法)
合格答案ありき

演繹的事例解法(一般分析解法)
事例文ありき

果因で準備し、因果で書く
合格者知識を事前準備、短時間記述
試験解答向き

因果で解き、因果で書く
学者知識で、長時間記述
論文解答向き

MMC 記述・計算トレーニング

②合格記トレ・計トレ（中期）

⑥合格記述トレーニング模範帖帖

三段階の記述トレ法 神速・記トレ → 無想転生・記トレ → 凧・記トレ

とにかく速く(神速記述)、
次に設問に惑わされず(無想転生記述)、
最後に事例文に惑わされず(凧記述)で、安定合格解答記述力を修得する。

第1段階 神速記述トレーニング

模範解答から、解答メモ(解答型・因果KM)作成し、模範解答を復元記述

第2段階 無想転生記述トレーニング(設問不惑記述)

設問・解説事例文から、解答メモ(解答型・因果KM)を仮想し、模範解答を復元記述

第3段階 凧記述トレーニング(事例文不惑記述)

設問・事例文から、解答メモ(解答型・因果KM)を仮想し、模範解答を復元記述

MMC 合格記述トレ

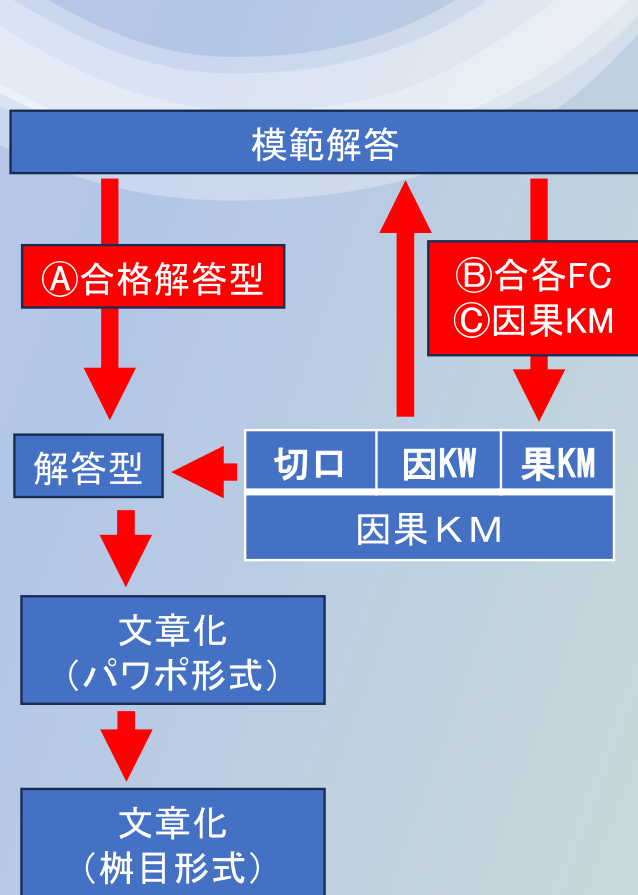
合格記述トレ習流れ

- ①合格記述解法修得（前期）
- ②合格記トレ・計トレ（中期）

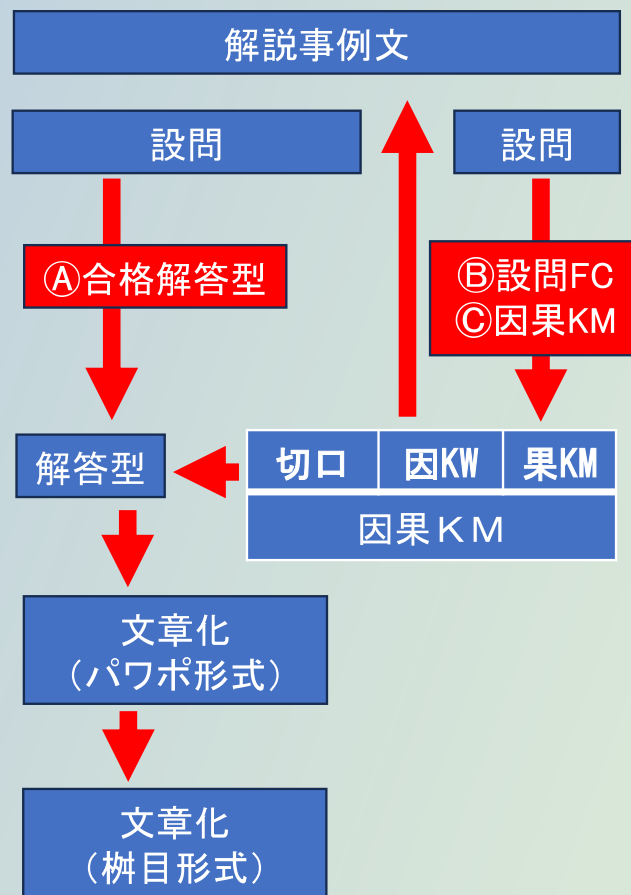
神速記述練習

無想転生記述練習（設問不惑）

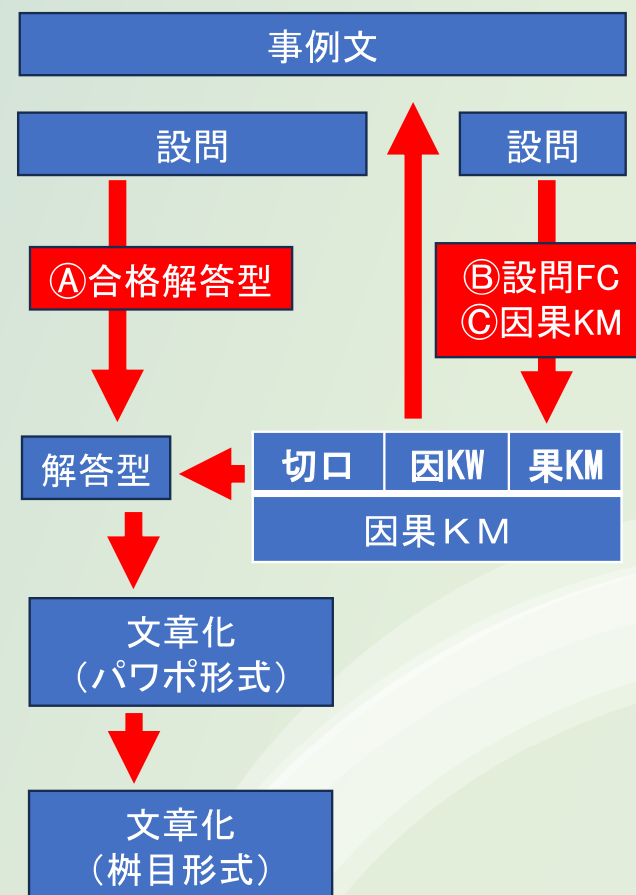
凧記述記述練習（事例文不惑）



所要時間：初回6hr～最終10min/1問



所要時間：初回60min～最終12min/1問



所要時間：初回30min～最終14min/1問

MMC 合格記述練習

合格記述練習時間

- ①合格記述解法修得（前期）
- ②合格記トレ・計トレ（中期）

試験時間	解答記述	設問	事例文	見直し
80min	文章定型化 字数調整 50min 5問×10min	解答型仮想 解答メモ仮想 5min 5問×1min	根拠見出し 因果整合性確認 15min 5問×3min	誤字・脱字 10min

本試験合格解答
一発記述
書き直し無し
再検討無し

模範解答

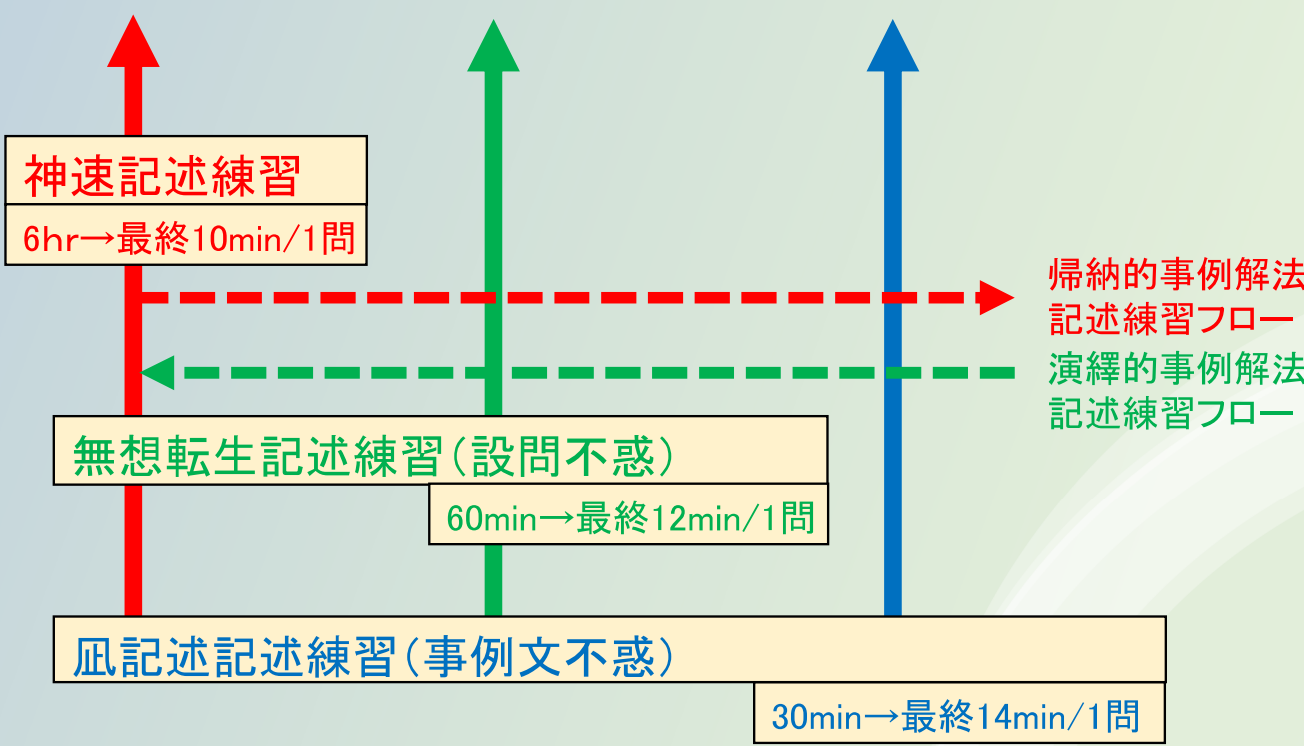
解答メモで模範解答復元
文章定型化(パワポ形式)
字数調整(柵目形式)

設問・解説事例文

解答型仮想
因果KM(果K)仮想

設問・事例文

因果KM(因K)見出し
因果整合性確認



神速記述練習
6hr→最終10min/1問

無想転生記述練習(設問不惑)
60min→最終12min/1問

尻記述記述練習(事例文不惑)
30min→最終14min/1問

帰納的事例解法
記述練習フロー
演繹的事例解法
記述練習フロー

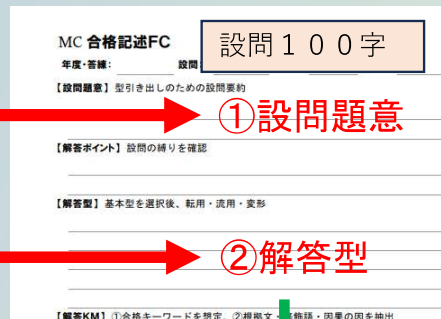
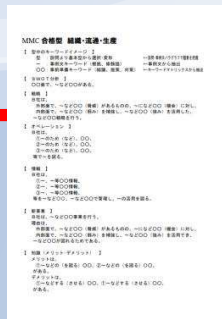
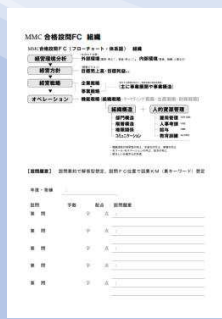
MMC 合格記トレ

合格記述 F C

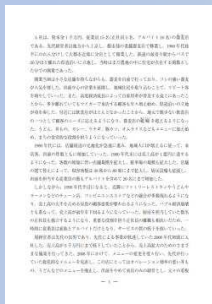
- 神速記述練習 : 模範解答 → 模範解答 最終10min
- 無想転生記述練習 : 設問・解説事例文 → 模範解答 最終12min
- 凧記述練習 : 事例文・設問 → 模範解答 最終14min

MMC◎合格設問 F C MMC ㊤合格解答型

MMC ㊤合格記述 F C



事例文



解説事例文



MMC◎合格因果 K M



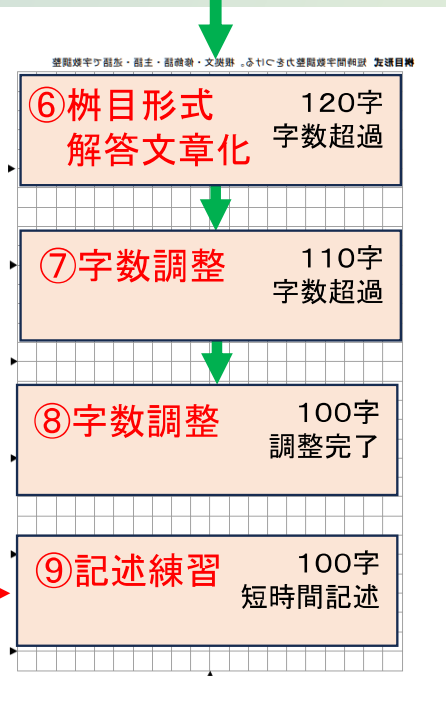
凧記述練習

無想転生記述練習

神速記述練習

- ②合格記トレ・計トレ (中期)
- ③合格実践記述取組 (後期)

A社は、①〇〇面で～のため〇〇、②〇〇面で～のため〇〇、等で〇〇を図る。



凧記述練習
最終時間目安
①～②: 1min
④～③: 3min
⑤～⑨: 10min

A社は、
①〇〇面で～のため〇〇、
②〇〇面で～のため〇〇、
等で〇〇を図る。

MMC 講座内容

- ②合格記トレ・計トレ（中期）
- ③合格実践記述取組（後期）

- ・事例答練取組 ⇒ 答練で事例解答記述に着手
- ・事例答練解説 ⇒ 解説のキーワード等の知識を確認
合格者が使っている基本キーワードの想定で十分。
重箱の隅を突く事例文分析は不要
- ・記トレ・計トレコーチ ⇒ 模範解答を神速記述する解答メモをコーチ
設問文・事例文上の解答メモ(型・KM)が神速化のポイント(流用で合格には十分)
解説通り考えると、時間がかかる。
事解説は辞書代わり。解説中の大半の考えは、記述不要
- ・記トレ・計トレ ⇒ 手を動かし、記トレ・計トレ
時間無制限研究はしない。(単なる診断士受験オタク)
最初から効果のある時間内記述計算手順をトレーニング
できない・間違っ手順を自分で修正する手間はかけない。
最小解答想定時間が5分以上のものは、捨て問と断捨離
断捨離: 分からない問題ではなく合格にいらぬ捨て問題

MMC 実践記述・計算教材

・答練事例

⇒合格点(60点)安定確保

・模擬試験

⇒合格順位(20%)安定確保

個別事例得点より総合計得点を重視。

・財務集中ゼミ

⇒合格計算力の神速化

事例文設問上の解答メモ(計算表記述)が神速化のポイント

解説通り解いていたのでは、時間が遅い

事解説は辞書代わり。解説中の大半の式は、記述不要

・練磨必成財務答練

⇒合格計算力のさらなる神速化・正確無比化

解説数値のみで計算必要最小時間を計測

最小計算時間が15分以上のものは、捨て問と断捨離

断捨離:分からない問題ではなく合格にいらぬ捨て問題

合格条件(合格点60点 or 合格順位20%)の安定確保を目指す。

高得点取得を目指さない。

不必要な高得点を目指すことは、無駄な知識を増やし合格の足枷となる。

帰納的事例解法の試験中での実践練習

演繹的事例解法は、合格後、実務補習で行うと心得る

②合格記トレ・計トレ(中期)

③合格実践記述取組(後期)

合格解法帖より抜粋

MMC 合格再現答案 模範解答

合格再現答案

- ・MMC採点のついた合格答案をそのままの状態を確認し、直感で選ぶ。
- ・真似させてもらうように見る。
- ・財務答案は、正解度合いをチェックすること。
- ・MMC合格再現答案は再現性が非常に高いことを認識。
- ・MMC 基本解答型・基本キーワードでの合格可能性の証明答案と感謝する。
- ・合格答案に感謝することである。それで合格できると示してくれているのである。
- ・出来過ぎた模範解答は、試験対策上、捏造・偽造・詐欺的な合格再現答案と考えても良い。

MMC模範解答

- ・模範解答は、記述練習の練習材料。
- ・MMC模範解答は、解答型＋因果KMで作成されているので、記述練習がやりやすい
- ・答練時は、模範解答を目指さない、合格解答メモ・合格記述FCで合格条件の確保を考える。
- ・無意味・無目的な記述練習は行わない。
(字数だけの記述訓練、キーワード難易度の高度化等) →余計に無駄な記述力を高める

MMC 最後に

ここまで読み進めた受験生は、即時にMMC記述解法を実践しよう。

合格目標は中小企業診断士、学者になるのではない。

神速で合格解答を書く覚悟を決め、最高至高答案は不要と安心しよう。

学者的解答は不要であり、毎日、合格解答の神速記述を意識しよう。

決して悩まず恐れず確固たる事前準備を行い、事例文・設問に惑わされない、

いつもの合格答案をいつでも神速記述で書く練習をしよう。

合格答案は、いつも同じなのだから、事例文・設問で悩むのは無意味である。

考える必要はなく、記述速度を神速化し、単位時間あたりの合格解答を数多く

正確無比で書けば、それで合格してしまうのである。。

他の誰でもものない貴方の中小企業診断士合格を確信しながら。

MMC 第二次試験合格対策講座に関するQ&A

Q：MMCでは、通学講座では答案のアドバイス付き返却を行っていると思いますが、具体的な内容を教えてください。

A：ライブ講座（Zoom・教室）当日に提出のあった答案を回収し、次回講義前日までにマイページ返却、個別アドバイス致します。アドバイスは、一人当たり約5～10分で、朝の講義前、お昼の休憩時間、午後の講座の休憩時間、講座終了後にアドバイスを行いながら答案を返却しています。アドバイスの内容は、答案の内容に基づいて、良くできた点や次回の課題などのポイントをお伝えしています。

Q：MMCでは、Zoom・教室講座で個別アドバイスを次週講義時にしている理由を教えてください。

A：添削返却答案への答案アドバイスは、可能な限り、早いほうが有効と思われます。そのため、ライブ講座（Zoom・教室）では、当日回収し、次週の講義時に答案アドバイスを行います。講義日に、講師は添削作業を行わず答案アドバイスに集中しており、対応の充実を図っています。また、完全に添削された答案でアドバイスするため、全問に渡って充実したアドバイスが可能となります。答案は、講師がアドバイスする講義日の前日までに、マイページを通じて返却されるため、事前に添削済答案の確認もでき、効果的なアドバイスを受けることができます。

Q：MMCでは、Zoom・教室講座で欠席した場合でも答案の添削、アドバイスを行ってくれると聞いたのですが、どのようにするのかを教えてください。

A：ライブ講座（Zoom・教室）で欠席（水曜は教室で未提出）された場合、アーカイブ講座の手順に従って、答案をマイページからご提出下さい。返却は、アーカイブ講座の返却日時に準じてマイページから返却されます。後日、添削済答案を受け取り、講義時に持参して頂ければ、随時、アドバイスを行います。また、ライブ講座（Zoom・教室）受講生は、アーカイブ講座受講生と同様に、Web動画（Vimeo 広告なしのWeb動画アプリ）を閲覧できます。動画をご覧になり、解説についての質問等あれば、講義出席時に講師が対応いたしますので、随時、ご遠慮なくご質問下さい。

Q：MMCでは、再答案学習をすすめていると聞いたのですが、どのような内容なのですか？

A：MMCの再答案学習とは、講座の中で使用した事例問題を使用して、高得点を目標に、再度、答案を作成し実力を高めていく学習のことで、コース中に含まれており、別オプションをお支払いの必要はありません。再答案は、1回目の添削コメントや解答解説集、講義内容、動画解説、各種テキスト類などを参考に始めは時間をかけてじっくりと取り組んでいただきます。模範解答を写経的に暗記して書くのではなく、

設問題意把握 → 事例文根拠把握 → 解答マトリックス+解答の型の想定

→ 分かりやすい解答の書きあげ（模範解答通りが望ましい） → 試験時間内に書上げ

→ 最終再答案としてご提出、

の流れでご提出下さい。そのため、採点時、キーワード的な内容は、既に復習できているとして、内容基準の採点を行わず、見栄えや分かりやすさといった形式基準の採点のみとなります。本試験の再答案も上記考え方に準じます。

ご自身で考えた別解的な解答の評価を行うものではないという点に注意して下さい。再答案の目的は、試験時間内に模範解答レベルの解答を書き上げる力を養成することです。事例毎に考えるとというより、既に解いた事例に繰り返し取り組み、合格力のある分かりやすい解答を短時間に書き上げる力を養成し、必然的に答案のレベルアップを図っていきます。再答案は、添削済答案が返却された後、アドバイスや解答解説を基に、時間を十分にかけて復習したものを提出することが最も効果的です。具体的な取り組み方については講座内で配布する『学習ガイドブック』を参考にしてください。

Q：いつも同じ講師が添削してくれるのですか？

A：本試験の採点は、誰がどのような場所や状況で行うのか分かりません。出題者が一人で採点するのではなく複数人数で手分けして採点することも考えられます。このため、特定の講師だけではなく、どの講師が見ても、「これなら大丈夫、合格できる」と評価されるような答案を作り上げることが大切とMMCでは考えています。そのため採点は、ライブ講座（Zoom・教室）、アーカイブ講座とも、同じ講師ではなく、異なる講師が採点・添削し、答案にアドバイスをを行っています。講師間では、添削基準を統一していることや受講生の学習到達度を同じように把握しているため、添削者が変わっても同じ視点で採点やアドバイスができるようにしています。MMCは、基本的に講師は、MMCで学習し、受験生時代にはMMCの答練や模擬試験で、常に成績が上位に位置していた卒業生です。

Q：本試験問題は採点・添削してもらえますか？

A：本試験問題は、講座年以前3ヵ年分を採点・添削いたします（ライブ講座・アーカイブ講座とも）。本試験問題の採点・添削は、自身の実力把握や、自信で考えた別解的な解答の評価、腕試し的に取り組んだ答案に対する採点・添削は行っていません。本試験問題は、出題者や出題傾向、事例の特徴などを把握するための研究材料として活用することが、最も効果的であるとMMCは考えています。本試験問題の答案は、はじめは80分で取り組んでいただいても大丈夫ですが、できれば初めから、MMC模範解答解説やテキストなどを参考にして、自分なりに模範解答を見直し、不足している視点やキーワードの修正を行い、答練再答案と同様に、答練の再答案同様、
設問意把握 → 事例文根拠把握 → 解答マトリックス+解答の型の想定
→ 分かりやすい解答の書きあげ（模範解答通りが望ましい） → 試験時間内に書上げ
→ 最終再答案、
の順で完成させた答案をご提出下さい。ご自身で答案の改善点に気づくことができ、それをご自身で修正することができれば、大きな実力向上につながります。そのため、本試験の再答案は、事例再答案同様、形式基準による採点となります。本試験の再答案の効果的な取り組み方法は、主に各事例の基礎講義で伝えます。また、講座当該年度のMMC受講生の本試験合格再現答案も教材の一部として使用しますので、そうした点を聴講した後、本試験の再答案に取り組むのが望ましいと思われれます。

Q：アーカイブ講座を検討していますが、模擬試験は会場で受けられますか。またライブ講座受講生と同じように、アドバイスを受けられますか？

A：アーカイブ講座をお申込み頂いた場合でも、模擬試験は会場受験に変更して受けられます。模擬試験の答案アドバイス返却もライブ講座受講生と同様にご予約頂ければ受けることができます。各模擬試験の1ヵ月前ごろからMMCホームページやマイページ内で、模擬試験の受験形態の変更受付や、アドバイスの予約受け付けを行いますので、模擬試験の近くになりましたら、MMCホームページやマイページをご確認いただき、変更・予約の手続きをお願いします。模擬試験のアドバイス付き返却は、日程・時間をホームページから予約いただき、その時間にマンツーマンで、模擬試験の結果をもとに今後の課題や対策などをアドバイスいたします。アドバイスの時間は一人当たりおおよそ30~40分ぐらいになります。アドバイス形態は、Zoom対応を原則としています。
直接対面のアドバイスは、講座日に実施するライブ講座受講生に限定しています。合格講座の答練の答案アドバイスは、ライブ講座受講生のみです。アーカイブ講座受講生の模擬試験アドバイス時に合格講座答練の答案へアドバイスは、承っておりません。

Q：アーカイブ講座からライブ講座への変更はできますか？

A：各期毎に変更は可能です。各期の切り替わり時期にお問い合わせ下さい。アーカイブ講座からライブ講座への変更は、ライブ講座受講生数や教室席の空き状況次第で、対応出来ない場合がありますので、その際にご容赦下さい。変更を希望する場合には、MMC事務局にお問い合わせください。アーカイブ講座からライブ講座へ変更する場合は、差額受講料を計算し、追加で差額分をお支払いいただくこととなります。

Q：アーカイブのWeb 動画講義は、ライブ講座の録画ですか？

A：講義の内容は、全てライブ講座（Zoom・教室）（水、土、日曜日の全て）を撮影したものを配信する予定です。従来は、アーカイブ講座用に短時間にまとめた再撮影動画を配信していました。しかし、MMCイズムを用いた実践的な中小企業診断士第2次試験の合格方法のうち、受講生とのやり取りを前提とした教室ライブ講義でしか伝えにくい内容もあることや、形式にとらわれない実践的な教室講義の配信要望が多いため、2020年から教室講義をアーカイブ動画として配信してします。教室では、プロジェクター（EPSON プロジェクター EB-2265U 55001m）を用いて見やすくし、Zoom上では共有画面に表示致しますので、教室でもZoomでも鮮明に御覧頂けます。記述講義は、書画カメラ（EPSON 書画カメラ ELDPC21）を用いて、鮮明な講師の手元画像を映し出します。

講義の形態は、下記3形態があります。

- ・通常講義：講師が口頭で講義する形態で、演壇上の講師を映し講義します。
- ・板書講義：解説（PDF）や板書PDFをプロジェクター・Zoom共有画面で映しながら講義します。
- ・記述講義：講師が手元教材に書き込む形態で、書画カメラで映しながら講義します。

Q：アーカイブ講座のWeb 動画が教室録画であれば、ライブ講座に出る必要はないのですか？

A：ライブ講座（Zoom・教室）は、複数の講師が出席して前週の答練のアドバイス返却を行います。また、答練・模擬試験の最高得点答案をライブ受講生限定でマイページに公開（個人名は未公表）致しますので、より実践的に学習を進めていくことができます。質問シートではなく、講師に直接質問できますので、疑問点も解決しやすくなります。

MMCのライブ講座（Zoom・教室）は、随時、講師が質問を承りますので、講義前の時間、講義間の休憩や昼食時などに気軽に質問することができます。そのため、MMCは、ライブ講座（Zoom・教室）の受講を推奨しております。

Q：ライブ講座（水曜日）は、答練の取り組みが自宅ですが、その理由を教えてください。

A：2020年より水曜講座の答練取り組みを自宅とし、答案を教室で提出する形式にしました。水曜講義の希望者は、お仕事の都合（又は家族サービス）で土日曜日講座の参加が難しい方が多い傾向にあります。従来は、答練取り組みを、講座時間内にとっていました。そのため講義の時間が確保できず、土日曜日講座の講義に比べ短縮して進めるしか方法がありませんでした。さらに、講義時間やアドバイス返却の時間を確保するために、水曜日日中に講座を設定しても、参加できることが少なく、早くても17時以降でしか参加できない場合が多いのが実情です。そのため自宅での答練取り組みとし、講座では講義やアドバイス返却を中心として土日曜日講座とほぼ同等の講義時間・アドバイス返却時間を確保するようにしました。

マイページ・Web動画を利用する際のご留意事項

1. 教材 PDF ファイル・教材製本について

- ①マイページより全教材をPDFファイルとしてダウンロードすることができます。マスターテキスト（MMC基本テキスト）や本試験解答解説集などは、講座で辞書的な使用を想定しているため、原則、PDFファイルでの提供と致します。（オプションで製本送付いたします）。事前教材（学習ガイドブック、基本問題、財務応用問題、質問シート）、答練教材（事例文、解答用紙、解答解説）は、ダウンロードに加え製本送付致します。

既年度MMC受講生は、事前教材の製本送付は、ございません。

教材PDFは、マイページ内の「教材」からダウンロードできます。

講義レジュメ、事例文板書（講師が講義に使用した事例文PDF）は、マイページ内の「解説Web動画」からダウンロードできます。

講義レジュメは、講義日早朝からダウンロード可能となります。事例文板書は、講義後、Web動画の公開と同時にダウンロード可能となります。

ライブ受講で、Zoom参加の場合は講義前に講義レジュメのダウンロードをお願い致します。会場参加の場合は、製本をお渡しします。

- ②PDF教材のダウンロード開始時期は、製本教材の発送と同時にいたします。全国・海外受講生に迅速な教材の提供が可能です。個別添削答案以外のダウンロードファイルを開くには、原則としてパスワードが必要です。ファイルを開くパスワードは、受講番号案内メールでお知らせ致します。また、答案以外のファイルは、iPad、タブレットで電子ペンを用いた書き込み等の学習に対応できるように、編集制限は行っておりません。また、印刷も可能です。マスターテキスト・第二次試験事例文集は、文字認識ができ検索可能としています。（第二次試験事例文集の初期年度に一部文字認識無しの年度があります）。答練等の教材（事例文、解答解説）は、テキストコピーによる無用な流出を防止するため、画像処理され文字認識はできないようになっています。

PDF機能	マスターテキスト	第二次試験事例文	教材	答案・成績表
パスワード	有	—	有	—
編集（書込）	可	可	可	可
印刷	可	可	可	可
文字認識	可	可（一部不可）	不可	不可

- ③PDFで配布されるファイルは、書き込みや検索といった学習に必要な機能に制限ないように、最低限の保護に留めています。流出等には、十分、ご留意頂く様にお願い致します。
- ⑧中小企業診断士第二次試験事例文以外の教材（答案の添削コメント含む）やWeb動画（YouTube®限定公開）は、(株)MMCが作成・所有・運営しており、その著作権は株式会社MMCに帰属します。営利・非営利、個人・団体・企業を問わず、教材・Web動画類に掲載されているコンテンツおよび株式会社MMCの教材・動画のすべての画像データ、動画データ、音楽データ、音声データ、テキストデータ等の著作物を株式会社MMCの事前の承諾なくコピー・加工・配布・再出版等することを認めておりません。

2. 解説 Web 動画について

- ①解説 Web 動画は、Vimeo(広告なし・登録不要・無料 Web 動画サービス) を介して配信します。受講生のパソコンや通信環境によってご利用いただけない場合がございます。お申し込みの前に、MMCホームページの「[マイページ\(サンプル\)内のサンプルWeb動画](#)」で配信動画の動作をご確認ください。
マイページ(サンプル)へのログインは、受講番号・メールアドレス・パスワードの全てに「1111」の入力でできます。
- ②Web 動画 (Vimeo) 再生や PDF ファイル閲覧ソフト (Acrobat ReaderDC® 等) の操作や設定方法、パソコンの使い方、故障、接続、通信の不具合などのサポートは致しておりませんので、ご了承下さい。
- ③Web 動画は、マイページ内の「解説 Web 動画」からアクセスして御覧頂けます。講座にお申し込まいただいた後、MMCより受講番号をご連絡致しますので、マイページのご登録をお願いいたします。その後、マイページ内の「解説 Web 動画」から御覧頂くことになります。視聴期間は、中小企業診断士第二次試験の翌々日迄となります。
- ④講義の板書(レジュメ)を、PDF ファイルで配付する場合があります。PDF ファイルをご覧になるためには、PDF 閲覧ソフト (Adobe Acrobat ReaderDC®等) が必要です。
(Acrobat ReaderDC® は、Adobe® のホームページよりダウンロードできます)。
- ⑤会社など、自宅以外から接続する場合、セキュリティの設定などによって、ご利用いただけない場合があります。
- ⑥インターネットプロバイダーへの接続料金、並びに電話回線使用料等はお客様の負担となります。
- ⑦MMC通信講座の配信動画は全て(株)MMCに著作権があります。ご自身の学習に利用する場合を除き、(株)MMCの許可なく改変、再配布、商用使用等の2次配布は禁止いたします。また、受講番号やパスワードはMMCより受講生へ貸与するものであり無断で他人に供与することは禁じます。
- ⑧中小企業診断士第二次試験事例文以外の教材(答案の添削コメント含む)やWeb 動画(vimeo)は、株式会社MMCが作成・所有・運営しており、その著作権は株式会社MMCに帰属します。営利・非営利、個人・団体・企業を問わず、教材・Web 動画類に掲載されているコンテンツおよび株式会社MMCの教材・動画のすべての画像データ、動画データ、音楽データ、音声データ、テキストデータ等の著作物を株式会社MMCの事前の承諾なくコピー・加工・配布・再出版等することを認めておりません。Web 動画は、vimeo®上の限定公開ですので、他サイトへのURLの埋め込み行為は、著作権侵害行為として認めておりません。

3. 解答用紙、質問シートの提出・返却について

解答用紙の提出・返却は次の通り行います。

- ①合格講座答練、模擬試験、第二次試験答案、オプション講座答練の解答用紙(1回目、再答案)の提出・返却は、インターネットを介した「MMC受講生マイページ(MMC答案管理システム)」を利用して行います。具体的な方法や手順は、お申込の前にMMC受講生ページの「[マイページ取扱説明書\(PDF\)](#)」をご確認ください。なお、各事例の再答案、第二次試験答案の提出は1回限りとなります。
答案や質問シートの提出・受取は、全てマイページを通じて行い、郵送・FAX・メール等による提出・返却は承っておりません。
- ②事例答練・第二次試験の解説への疑問点や学習方法等の質問は、「[質問シート](#)」を用いて行います。質問シートの提出・受取は、解答用紙の提出・受取と同様の方法で行います。
16枚の質問シート(4枚×4事例=16枚を想定)を提供しますので、ご活用下さい。事例毎(事例Ⅰ～Ⅳ)の枚数制限は、ございません。
16枚すべてをアップロードした場合、MMCにメールでご連絡下さい。リセット致しますので、新たに16枚のご提出が可能となります。(リセット時、質問シート製本の再送付はございません。コピーまたはPDFの印刷をお願い致します)
質問内容は、MMC答練、第二次試験(MMC模範解答解説に基づく内容)に限定させていただきます。具体的な答練への疑問点だけでなく、MMCの考えに基づく内容であれば、事例毎の全体的な学習方法などに関する質問等も受け付けています。
※他社の中小企業診断士参考書やテキスト・第二次試験解答や出題者著書に基づく質問等は、承りかねます。

MMC

Master of management corporation

株式会社 MMC

TEL : 050-7109-3790

E-mail : office@mmc-web.net

www.mmc-web.net
